

★現地での交流

□ : 中国留学を終了された方の声 □ : 中国留学中の方の声

出会いを大切にする／視野を広げる

貴重な機会なので、ぜひ異文化交流も楽しみながらこつこつ勉強も頑張り、上手に両立させてほしいです。また、海外の人々に対して、日本の文化も伝えられるよう努力してほしいと感じています。(語学、私費)
貴重な時間と機会なので、自分の中にある常識や考えを一度捨てて何事も受け入れ挑戦してみる。現地での出会いを大切にすること。(語学、交換・派遣)
留学に行く前は各奨学金制度などの可能な限りの情報を集め、現地では外国人でも中国人でも日本人でもとにかく人と関わってほしいです。留学によって知識を得ることや語学力を高めるということが学習面での成長であるなら、帰国後にもお互いの存在を大事に思える仲間が世界中にいるということは、自分の視野を広げてくれ、世界で起こっていることに関心を寄せるきっかけにもなります。(語学+専門、交換・派遣)
外国人とのコミュニケーションを恐れずにいっぱい話ししてください！(語学、私費)
留学すると様々な国から考えや文化が異なる人たちと知り合う機会なので、積極的に彼らと関わることで自分の視野や考え方が広がると思います。また、日本人であることを嫌でも意識させられると思います。日本について勉強してから(可能なら日本のお土産を持って)行くべきだと思います。日本の常識や文化は海外から見れば、ある部分では変わって見えるので、特に年中行事についてや現在起きている社会問題については、簡単でもいいので説明できると喜ばれます。そして、歴史問題に必ず突き当たります。残念ながら、中国で教えられている日本は「悪」なので、所々で馬鹿にされたり、テレビでは必ず日本を悪者とした映画が毎日放映され、現在の領土問題に関しても中国が正しいという宣伝が日常的に流れています。日本や日本人を嫌っている人は存在していることを忘れないように心掛けて下さい。そういった部分を知ったことで、中国に対する考えや思いが変わる人は大勢おり、残念ながら中国が嫌いになった人も存在します。これは、韓国人の日本に対する考えとも共通しています。なので、中国人や韓国人とは歴史や政治問題はしないほうが無難であると思います。(語学、交換・派遣)
現地でコミュニティを広げる努力をする。漢語進修生においては、自分の語学力の伸びを測る方法を見つけることが大切だと思う。(語学、政府奨学金)
留学したことにより日本には体験できないことができ、日本には出会えない世界中の人と出会うことができました。もし、日本にいたらバイトばかりでテスト前しかろくに勉強もしなかったと思いますが、留学に来てからはいろいろな人と出会いその人たちと出会ったことによりもっとこの人達と仲良くなりたい、この人達のことを知りたいと思いより語学に打ち込みました。ですので、勉強にも身が入り、友達も増えいいことだらけです。世界各国の友達の考えや文化などを知るにより自分の視野も広がります。中国の大学に進学し、現在4年生になり、就活にとっても悩まされていますが、私は中国の大学に進学したことを後悔したことはありません。(語学+専門、私費)
なによりも現地での日本人同士でも構いませんので交流して関係を築いてください。その有無によっての様々な事に対処する事情が違ってきます。決して一人では対処できないことは発生します。そこで頼れる人がいるといないのでは、言葉は過ぎると思いますが雲泥の差があります。その点だけは知っていても損はないと思います。(語学、私費)
日本人はとてもシャイなので、留学する機会を得たら、恥ずかしがらずにもっと積極的に人に話しかけたり、外に出るように心がけたほうが留學生活をもっと充実させることができると思います。(語学+専門、交換・派遣)
現地で積極的に良い友達を見つけること。(語学+専門、私費)
中国人の友人はもちろん、韓国人やその他の留学生との深い交流、表面上だけではない心の交流をすることをぜひお勧めします。(語学、私費)
留学したばかりのころは、日本語を使わないようにできるだけ日本人と接さないようにしていましたが、今思えばそうではなくて、日本人であっても外国人であっても、友達になっていけば、問題が起きたときお互い助け合うことができていると思います。(語学+専門、私費)

中国人との交流

なるべく中国人の友人を作ること。身体を大事にすること。嫌なことはすぐに忘れるように努力して、自分をいたわること。(語学、私費)
留学生の中に止まらず、積極的にキャンパス内外の現地の人との交流を図ること。(語学、交換・派遣)
なるべく現地の中国人と積極的に交流してください。(語学、交換・派遣)
中国の方は、確かに、見知らぬ人や他人には冷たいところがあります。けれども、一度仲良くなったり信頼を得ることができたら、家族同様にすべてにわたって親身につきあい、過ごしてくれます。邪険にされることがあってもすねずひるまずあきらめずぶつかっていけば、きっともう一つの家族を得ることができますよ！(語学+専門、私費)
できるだけ現地の中国人と触れ合う時間を多く確保してください。(語学、私費)

★現地での交流

積極的に様々なことに取り組んだり、参加したり、中国人の友人もたくさん作って視野をどんどん広げていってください。後悔ない留学生生活を！！（語学、交換・派遣）
せっかく現地で留学をするので、授業だけではなく、中国人学生との交流や文化の学習も積極的に行うと良いと思います。（語学、政府奨学金）
色々なところへ出かけて積極的に現地の人と関わり、中国語を話すようにする。（語学、交換・派遣）
留学したら日本人ばかりではなく、いろんな国の人と仲良くなったら良いと思う。あとは、勉強も友達との交流もどちらも大事にして欲しい。（語学、私費）
メンツですとか、関係といった文化は、とくに中国では重要ですので、語学だけではなくて、人間関係を築き上げる上での習慣などを是非身に着けていただければと思います。（語学＋専門、政府奨学金）
留学先でクラスメイトや寮に住んでいる生徒がほとんど外国人なので、外国人同士が集まる機会が多くなってしまいがちになりますが、そういう機会を出来るだけ減らし、自分から何でも積極的に行動するのが一番だと思います。日本人であれば、その学校に日本語学科があれば、担当の教授に相談して日本語学科の授業に参加させてもらったり、もしそういうのがなければ、中国の日本語学習者は多いので、学校に許可をもらい掲示板に相互学習する人を募集するような張り紙をするだけでも中国人の友達はたくさんできると思います。そのようにしてたくさん話をすれば短い期間でも語学は上達するので、是非何でも積極的に行ってください。（語学留学、交換・派遣）
それぞれに異なった理由や目標があると思いますが、皆さん少なくとも中国語は勉強されるはずなので、そういった方へ。当然といえば当然なのですが、中国人とたくさん交流すればするほど成長が早いです。もし最初に交流した中国人とうまくいかなくても、言葉以前に性格の合う合わないは当然ありますので、大勢と付き合いっていくうちに、言葉の壁なんて感じないくらい波長の合う友人を見つけられるはず。一番いけないのは外国人（もしくは日本人）同士で慣れ合うこと。間違った発音が自分でも気付かないうちに定着してしまいますし、特に中国語を勉強するために留学する方は、留学生同士で交流する時間を中国人との時間に当てた方がいいと思います。（語学、交換・派遣）
ちゃんと中国人と交流をするべき。日本人同士で固まりすぎないように！（専門、政府奨学金）
どんな学校に行ったとしても自分から中国人との交流機会を作り出すことはもちろん、留学先の学校で交流機会がどれくらいあるかは事前に調べておくといいと思います。（語学＋専門、交換・派遣）
留学したら現地の学生、現地の人、他国の留学生との交流をできるだけ大切にしたいほうが留学後の満足感や達成感が高いと思います。日本人が多い留学先ではどうしても日本人同士で集まりやすいとは思いますが、積極的に現地の方々と交流した方が語学も上達し、文化にも触れやすいからです。違う国での生活は辛い時期、考え込む時期があるとは思いますが、それを乗り越えると今までと違った価値観や強さが身についてくると考えています。いろいろな壁を乗り越え、留学後に得るものを感じてほしいと思います。（語学、交換・派遣）
私は性格が内気なので会話の上達がかなり遅れた。中国語を上手に喋れなくても積極的に中国人に話しかけたほうが良い。NHKの[中国鉄道大紀行]の関口知宏さんの言動は良いお手本。外国人の友達も沢山作る。その国の事が色々聞けるので面白い。日本についても色々聞かれるので、基本的な事は言えるように。日本技術情報センターの<日本 姿与心>は日中対照訳で、日本についてまとめた良書なので購入をおススメする。語学留学の場合はクラスメートと積極的に活動すること。宿題や予習復習は早めにやって、残った時間で中国人や外国人留学生と積極的に一緒に過ごすこと。思い出にもなるし、なにより中国語も上達する。くれぐれも日本人とはつるみすぎないように。せっかくの中国語環境が無駄になる。時間はあっという間に過ぎるので、充実した日々を過ごそう、と常に心がけるといいと思います。本科や専門課程は、中国人クラスメートと仲良くなって色々アドバイスをもらうといい。そして先生にも積極的に質問すること。PPTのデータなどは先生にすぐもらう。学科の勉強は無理しすぎないほうがいい。無理しすぎると体を壊す。体だけはくれぐれも大切に！（語学＋専門、私費）

他国の留学生との交流

時間と健康に気をつけること。留学生ばかりであつまらないこと。（語学、私費）
現地では留学の目的を常に意識して行動することが大切だと思う。中国は日本と違い時間がゆっくり流れている感じなので、のんびりゆったり過ごしがちになり、気づいたら留学期間終了となってしまう。日本人だけ、留学生だけで固まらないように気をつけるとよい。多くの留学生が大学の留学生宿舎に住むことになると思うが、結果どうしても留学生同士で日々を過ごしてしまう。積極的に中国人に声をかけていこうと思う。留学生との交流に興味を持つ中国人学生は必ずいる。中国はとにかく広い。地域地域で全く異なる姿を見せる。各地に旅行することを強くおすすめする。（語学＋専門、政府奨学金）
現地で生活環境を選ぶ際、できるだけ寮に入り、日本人以外の国の人とルームメイトになることをお勧めいたします。語学力の向上だけでなく、ルームメイトの国の文化なども知ることができます。（専門、政府奨学金）

★現地での交流

留学先の治安や衛生状況を早めに確認し、必要であれば予防接種を早めに受け始めること。また、留学先が英語圏ではなくても、英語を少し勉強して慣れておくと、留学生の多い環境になじみやすいと思う。(語学、政府奨学金)

現地では英語に頼らず、中国語でなるべく話をしたほうが上達が早いと感じました。(語学、政府奨学金)

上海に留学する場合、上海は東京と同じような都市で、街中にも大学にも日本人が多く、中国語を学ばなくても日本語で生活できてしまう環境です。なので、中国語を話す使う機会を自分で積極的にもつことが大切だと思います。また、上海の地元の人は上海語なまりの普通話話す人も多く、耳が慣れてしまったり自分もなまってしまいがちなので、大学内での相互学習や家庭教師などを活用して標準の普通話を身に着ける様にするのもオススメです。(語学、政府奨学金)

「現地の日本人」との交流

現地ではなるべく日本人以外と仲良くなり、一緒にいるほうがいい！でも相談できるいい日本人の友人は1人は必要！とにかくお金の許す限りいろんなところに行き、いろんなことをしてみる！学校の用意する交流会には積極的に参加して、現地の友達を作る！なにより、日本での生活を基準に物事を捉えないことが大事！何事も前向きに、“違うことが面白い”と感じることが大事！(語学、私費)

日本人以外の人(各国からの留学生、現地の人)と多く交流をもてば語学力向上につながります。日本人との交流は最小限に抑えてください。しかし、いざとなったときに日本人の手助けが必要なき場合があります。ですので、コネクションだけは持っていてください。(語学+専門、交換・派遣)

中国では現地に行ってみないとわからないことがたくさんあるので、現地の学校で日本人の人と情報交換をしたり、助けてもらうとよいと思います。(語学、交換・派遣)

できるだけ日本人とはつきあわない方がいい。現地の人間と会話をしなければ、語学は身につかない。(語学、私費)

留学先にいる日本人とは仲良くなっておいた方が、現地のこととか大学の制度など詳しく教えてくれたりするから便利です。(語学、私費)

留学中に寂しくなって日本人と一緒にいるのはいいですけど、出来るだけ現地の人と友達になった方がいいです。でなければいつまでも中国語が伸びません。留学がんばってください。(語学+専門、私費)

これから留学される方、特に中国語にあまり自信のない方はまず現地で長く留学されてる日本人を探すととても生活面で安心だと思います。生活面が安定してから中国人の友人を探し、語学能力を高めていくのがいい方法だと思います。(語学+専門、私費)

周りにたくさんの日本人がいますが、日本人とばかり固まらず、海外でしかできない経験をして欲しいです。せっかくいろんな国の人とたくさん出会えるチャンスなので、この機会に世界に視野をひろげてください。(語学、交換・派遣)

留学中の時間はあっという間に過ぎてしまいます。学業が中心になるとは思いますが、せっかくの留学なので、見聞を広めるなど、なるべく中国でしかできないこともたくさんしてほしいと思います。日本人同士で固まらないように気を付けてください。実りの多い留學生活となることを心から祈っています。(専門、政府奨学金)

日本人とも別け隔てなく付き合しましょう。(語学、交換・派遣)